

平成25年度 能代市バスケットの街づくり市民チャレンジ事業（追加募集）認定事業一覧

申込者	①能代市畠町商店街振興組合	②NB L M準備会	
事業名	畠町商店街振興組合はバスケットの街能代を応援します	バスケットの街能代発・リサイクルグッズ製作プロジェクト	
事業内容	バスケットの街能代共通ロゴと「畠町商店街振興組合はバスケットの街能代を応援します」の文言を入れたのぼりを制作し、イベント開催時に商店街に設置し、来街者へバスケットの街能代をアピールする。	バスケットに関連した廃品（ボール、ネットなど）が再利用によりバスケットの街グッズとして生まれ変わるよう、その商品企画および試作を行う。グッズは感触が良ければ翌年度以降、発売していきたいと考えている。NPO法人NEWSED PROJECTの協力により、単なるリサイクルを超えた、芸術的インパクトを求めた商品企画を行う。	
無償スタッフ活動時間	150時間	150時間	
補助申込金額	99千円	100千円	
審査会の主な意見、改善の提案等	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が中心となり、商店街としてまとめてバスケットの街を盛り上げようとするのは、大変良いことだと思うし、応援したい。 ・取組の第一歩としては良いと思う。商品やサービス、活用の仕方の工夫など、商店街のプラスアルファのがんばりに期待したい。 ・この補助金の趣旨と合致するのにか迷うところもあったが、バスケットと関係のないところから、バスケットの街を浸透させようという意図は評価できる。 ・メンテナンス次第では、イメージダウンになる場合もあるので、古くなった際の更新等の対応はきちんとしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイディアは面白く、可能性があると思った。試作品の出来上がりを期待したい。 ・製作過程をPRすることでストーリー性を持たせたり、オーダーメイドにしたりするなど、付加価値を生み出すことも検討してほしい。 ・商品化に結び付くようがんばってほしいが、素材やデザインによっては、製品が限定されてしまうので、可能性を感じる反面、不安もある。 ・バスケットに関する廃材の利用だけでなく、廃材を利用したバスケットに関する何かになれば、選択肢に幅が出ると思う。計画をしっかりと検討することが望ましい。 	